鹿児島工業高等専門学校

報道関係各位

2025 年 6 月 10 日

鹿児島高専、令和 8 年度より学科改組を実施

5 学科から「創造デザイン工学科（1 学科 3 類 5 コース）」へ

独立行政法人国立高等専門学校機構鹿児島工業高等専門学校（鹿児島県霧島市、校長：上田悦子）は、令和 8 （2026）年度入学生より、現行の 5 学科体制を見直し、新たに「創造デザイン工学科（1 学科 3 類 5 コース）」へと改組いたします。これに伴い、6 月 20 日（金）に鹿児島県庁にて記者発表を行います。

本改組により、基礎から応用、学際的な学びまで一貫して習得できる教育体制を構築し、未来社会に求められる創造力・実践力を備えた技術者の育成を目指します。

新学科 LP の URL：https://www1.kagoshima-ct.ac.jp/ReAcaDeps/index.html

【記者発表概要】

- ■日　時：2025 年 6 月 20 日（金） 14:00～
- ■会　場：県政記者クラブ（〒890-0064 鹿児島県鹿児島市鴨池新町 10-1 鹿児島県庁 県政記者室）
- ■登壇者：鹿児島工業高等専門学校　校長　上田悦子
- ■内　容：改組の背景、概要、狙い、今後の教育方針ほか

【背景・狙い】

鹿児島高専では、社会や地域の高度情報専門人材育成の要望に応えるとともに、新しい学びの場への変化を目的として学科改組を行う予定です。本校では、Well-being を教育のテーマとして掲げ、ポジティブ教育（学生が「自ら考え」「自ら学ぶ」）を進めています。改組を機に、それをさらに推し進めていきます。

【当日配布資料】

中学生のみなさんへ 2025
https://www.kagoshima-ct.ac.jp/kousenR/wp-content/uploads/2025/05/48de8291d40e374159de1a6a53ce3c80.pdf

【校長 上田悦子のコメント】

創立から 63 年目を迎えた本校は、地域活性化のための人材育成の要望に応えるとともに、今後加速する科学技術の発展と産業構造の大きな変化の波にも素早く対応できるよう、新しい学びの場へと変わろうとしています。その具体的な取り組みが、今回お伝えしたい学科改組でもあります。未来へ向かって新たな一歩を踏み出そうとしている鹿児島高専にご期待いただきたく思います。

【改組後の学科・コース構成図、改組のポイント】

改組のポイント

- 「専門性×総合力の強化」変化する社会に対応できる力を育成
- 「数理・データサイエンス・AI の拡充」応用基礎レベルを集中的に習得
- 「学びの多様性」広がる学びの選択肢

【鹿児島高専について】

鹿児島高専は、昭和 38（1963）年設立の国立高専で、地域社会や産業界と連携した実践的な技術者育成に取り組んでいます。本校の育成する人材像は、次の４つとなります。学科改組を契機に多様な教育方法・手段を活用して有能な人材を育成します。

（１）人類の未来と自然との共存をデザインする技術者、（２）グローバルに活躍する技術者、（３）創造力豊かな開発型技術者、（４）相手の立場に立ってものを考える技術者

【本件に関するお問い合わせ先】

鹿児島工業高等専門学校　総務課総務係
〒899-5193 鹿児島県霧島市隼人町真孝 1460-1
TEL：0995-42-9000
E-mail：s-soumu@kagoshima-ct.ac.jp